

「新しい労働運動」の特質に関する社会学的研究

A Sociological Study of the Characteristics of
“New Labor Movement”

1 経済的機能を重視する労使関係・労働組合研究 2

(1) 日本の労使関係を肯定的に捉える研究 2

(2) 日本の労使関係を批判的に捉える研究 4

2 社会的機能を重視する労働組合研究 4

(1) 「周辺」的労働組合に着目する研究 4

(2) 「中心」的労働組合への広がり 7

3 個人加盟ユニオン研究 8

(1) 経済的機能を重視する個人加盟ユニオン研究 8

(2) 社会的機能を重視する個人加盟ユニオン研究 8

4 課題 9

第三章 研究方法 10

1 分析方法 10

2 分析概念・調査概要 10

第四章 研究対象 12

1 対象の概要 12

2 対象の位置づけ 12

第五章 本論文の構成 14

第I篇 「東京管理職ユニオン」の事例研究 19

序章 研究課題 19

1 問題の所在 19

2 分析枠組み：企業帰属意識への着目 19

(1) 企業帰属意識を把握する枠組み 20

(2) 類型と作業仮説 21

3 研究対象とその概要 23

(1) 管理職を主体とする労働運動 23

(2) 管理職を主体とする個人加盟労働組合 23

(3) 「東京管理職ユニオン」の事例研究 23

第一章 結成・経緯 29

1 結成以前：合同労組運動の相対化 29

(1) 合同労組運動の相対化：「強い運動」の対峙 29

(2) 「面々のおはか」の対峙 29

(3) 労働者観・労働組合観の形成と確立：労働者の「面々のおはか」の対峙 30

2 結成：背景と諸主体 32

2005年7月

早稲田大学大学院 人間科学研究科

小谷 幸

Kotani, Sachi

研究指導教員： 河西宏祐 教授